

やまだ小

R 4. 8. 25 (木) 文責 校長 金子 雄一

めざす児童像



やり方を自分で考える子ども



まい日の生活を
自分で整える子ども



だれとでも関わり合える子ども

学校教育目標

将来への夢を持ち、夢の実現に向かって、たくましく生きる山田っ子の育成

2学期は「夢」について考えてみよう！(8/25始業式)

8月25日(木)に第2学期始業式を行いました。山江村でも新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いておりますので、リモートでの実施となりました。まず、2年生・4年生・6年生の代表児童が、夏休みの思い出と2学期に頑張りたいことを発表し、その後、私が「夢」について話をしました。この便りにも大きく載せていますが、本校の学校教育目標は「将来の夢を持ち、夢の実現に向かって、たくましく生きる山田っ子の育成」です。夢が2回出てきます。2学期は一年間で一番長い学期です。新しい学年の動きにも慣れ、時間がたっぷりあります。この時を生かして、自分の夢を見つけるためにいろいろなことを経験し、たくさんの学びがある。山田っ子一人ひとりにとってそんな2学期になればと思っています。



人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ。

アメリカ大リーグエンジェルスに所属している大谷翔平選手の言葉です。シンプルな言葉ですが納得させられる言葉でもあります。大谷選手は高校1年生の時に「マングラチャート」という目標達成シート作ったそうです。(インターネットで検索すると出てきます)シートを中心に「夢(大きな目標)」を書き、それを達成するために必要なことを周りに書く。書いて見えるようにすることで「やること」がはっきりとします。その「やること」を一つ一つ実践したことで、今の二刀流の大谷選手となったそうです。私も始業式で、特に5・6年生に向けて夢を実現するためには「今、やるべきことを考える」ことが大切だという話をしました。自分の夢を実現させるために、小学生・中学生・高校生・・・と、その時にやるべきことを考え、書きとめ、実行する。なかなかできることではないですが、できたときは納得のいく人生を歩むことができるはず。ぜひ挑戦してほしいものです。